



福祉おやべ

こだま

第193号

2018年9月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821
富山県小矢部市鷺島15番地
TEL (0766) 67-8611
FAX (0766) 67-4896
<http://www.oyabe.or.jp>



24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ募金



『やんばらクラブ』も協力しています！

もくじ

24時間テレビチャリティ募金	1
ご案内【赤い羽根共同募金運動、おやべ元気フェスティバル2018、善意作品頒布会】	2
小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協共同研修会、ケアネット活動	3
中学生・高校生のサマーボランティアスクール	4
ふれあい体験教室、ボランティア連絡協議会だより、脳トレの時間です	5
地区社協紹介だより【津沢地区社会福祉協議会】	6
生活困窮者自立支援事業、助成車両、善意の窓	7
ご案内【市社会福祉大会、寿永荘】、つぶやき	8

8月26日(日)、「道の駅メルヘンおやべ」にてボランティア連絡協議会の皆さんと24時間テレビチャリティ募金の募金活動を行いました。

立ち寄られた方に「募金にご協力をお願いします。」と呼びかけ、ご協力いただいた方に「ありがとうございます。」と感謝の言葉と笑顔をお返ししました。募金とともに、自分たちも温かい気持ちを分けてもらいました。

『やんばらクラブ』では、これからもみんなが優しく温かい気持ちになれる様々な活動を続けていきたいと思っています。



「赤い羽根共同募金運動」

が始まります。

今年も、10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。（～12月31日まで）

運動期間中、1,000円以上ご寄付いただいた方には、『赤い羽根  メルギューくんバッジ』をお渡しいたします。



← 2018年度の
デザインはこちら！

今年も皆さまの温かいご支援、ご協力をお願いします。

小さなことかもしれないけれど、困っている人にとっては大事なことです。

赤い羽根の募金活動は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。一人ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっとやさしくしてくれます。

みんなのやさしさが集まって、
もっと、もっと良い町になりますように・・・



【問合せ】

小矢部市共同募金委員会
(小矢部市社会福祉協議会内)
TEL 67-8611

おしらせ



おやべ元気フェスティバル2018

★【日時】 平成30年10月6日（土）
9:30～14:00

★【場所】 クロスランドおやべ

小矢部市社会福祉協議会では、
「ボランティア部門」を担当します。

- 【内容】 ◎手話・点字・音訳体験コーナー
◎福祉の店
◎福祉用具の展示
◎餅つき大会
◎福祉・ボランティア相談 など



みんな来てね。
待ってるよ！

【問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611

善意作品頒布会

【日時】 平成30年11月16日（金）
～11月19日（月）

10:00～16:00

【場所】 市総合保健福祉センター
3階 大会議室

色紙（画・書）、陶芸、彫刻など
ございます。

是非、お越し下さい。

市内外の著名な芸術家の皆さまに、
ご出品いただいております。

【問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611

“支えあう地域づくり”について学びました

平成30年度小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協合同研修会を8月11日（土・祝）に市総合保健福祉センターにおいて開催しました。

講師には寺本社会福祉士事務所 代表理事 寺本紀子氏にお越しいただき、「住み慣れた地域で本人中心の問題解決をしよう～地域で展開する自助・互助・共助を活かした支援～」と題してご講演いただきました。

123名が出席し、情報共有のポイントや、個別支援事例を通して、本人を中心にしたネットワークへの働きかけ等について学びました。



【講師】寺本 紀子 氏



合同研修会の様子

広がれ！ケアネット活動

ケアネット活動とは、支援が必要な方に対し、見守りや話し相手などの活動を通して、「住み慣れた地域で、お互いに安心して暮らせる福祉のまち」をめざした取り組みです。市内18地区社会福祉協議会を中心に活動しています。外出支援等一部の活動は有料となっています。



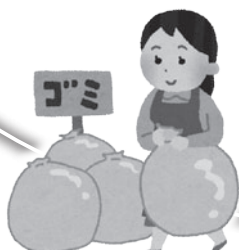
話し相手



見守り・声かけ



外出支援



ゴミ出し



買物支援

お困りごとがありましたら、市社会福祉協議会までお問合せください。

【問合せ】小矢部市社会福祉協議会 TEL 67-8611

中学生・高校生のサマーボランティアスクール 活動報告

市内の中学校・高校に通う生徒延べ46人が参加し、夏休み中のボランティア体験を行う「サマーボランティアスクール」を開催しました。

サマーボランティアスクールは、ボランティア体験を通して「具体的な福祉活動」を経験することで、「おもいやり・やさしさ」の心を育み、同時に社会福祉・ボランティア活動への関心を喚起させ、次代における福祉マンパワーの醸成に資することを目的としています。

① 7月29日（日）『第14回 小矢部市障害者スポーツ大会』



大会では、9チーム対抗でボール送り、玉入れ、フライングディスクの3つの競技が行われました。各競技の運営補助などを通して、参加者の皆さんと交流を深めていました。

【参加者の声】

- みなさんがやさしく声をかけてくださって、うれしかったです。
- 視覚障がいのある方に言葉で伝えるのが難しかった。コミュニケーション能力をもっとつけるべきだと思った。



② 8月3日（金）『こども園でのボランティア体験と交流』

津沢こども園において、0～5歳児のクラスに別れ、保育のボランティアを体験しました。園児のみんなから、「お姉ちゃん先生」、「お兄ちゃん先生」と呼ばれ大人気でした。

【参加者の声】

- 活動を通して、子どもたちと仲良くなれて良かった。
- 楽しかったけど、楽しいだけでなく大変なことがあることも学びました。



③ 8月7日（火）『福祉作業所あけぼの利用者との交流会』



午前、事前学習を行った後、レクリエーションを通して交流を深めました。みんなと一緒に弁当を食べ、午後は福祉作業所あけぼの第一、第二に移動し、利用者の方々が普段行っている作業を体験しました。



【参加者の声】

- レクリエーションを通して、仲良くなれてよかった。
- 皆さんが、楽しそうに仕事をしていらっしゃるって、いいなあと思いました。



ご協力いただきました関係者の皆さま、ありがとうございました。

ふれあい体験教室 ～車いすバスケットに挑戦！～

8月1日（水）、蟹谷中学校において、障がい者スポーツ指導員の野澤拓哉氏を講師としてお招きし、車いすバスケット体験を行いました。

初めに、車いすバスケットとの出会いや、ちょっとしたお手伝いの気持ち支援に繋がることについて、体験談を交えながらお話いただきました。その後、競技用車いすの特徴や試合のルールを聞きながら実際に操作の仕方を学びました。

最後に、グループに分かれ、ミニゲームに挑戦した参加者からは、「車いすを動かしながら、ボールを扱うのは難しかったけれど、楽しかった！」と笑顔が見られました。



ボランティア連絡協議会だより

8月26日（日）、「Aコープおやべ」、「ピアゴ小矢部店」、「まつきや」、「道の駅メルヘンおやべ」の市内4会場にて24時間テレビチャリティ募金を行いました。

趣旨に賛同いただいた多くの皆さまからの善意により、
382,542円の募金が集まりました。

お寄せいただいた募金は、24時間テレビチャリティ委員会へ送金され、福祉支援事業（福祉車両贈呈、障がい者スポーツ支援など）、環境保護、自然災害被災地復興支援などのために活用されます。



24時間テレビ「愛は地球を救う」

チャリティ募金

～人生を変えてくれた人～

遊んで学んで脳いきいき!! 脳トレの時間です♪

皆さんの脳の活性化を目指し、「おやべ脳トレクラブ」の皆さんから問題です。

問題

ひらがな計算式です。□に言葉をうめてください。

例】いちたすにたすさんは □ろく□

① ろくひくさんたすには □

② いちたす □ たすろくは はち

③ きゅうひくごたす □ は なな

④ ごたすよんひくななたすじゅうひくさんは □





地区社協紹介だより

津沢地区社会福祉協議会を紹介します

当協議会では「広げよう支え合い！ 高めよう地域の力！」の理念の基に、高齢者の自立生活の推進や、交流による福祉の輪づくりなど種々の事業を、民生・児童委員や福祉推進員など多数のボランティアによって運営しています。

主な活動内容

- 高齢者の自立生活の推進 (高齢者と小学生のふれあい交流会、高齢者ふれあい料理教室)
- 交流による福祉の輪づくりの推進 (障がい者と高齢者の交流会、いきいきサロングループ交流会)
- 子育て支援活動の推進 [小学校福祉教育事業4回、中学校異世代交流会、
「おやべっ子教室」支援12回、「ふれあいデー」支援21回]
- 安心安全な街づくりの推進 (福祉施設見学研修会、地域防災研修会、認知症講座)
- ケアネット活動 (一人暮らし高齢者等の見守り、つざわランド利用者交流会)
- 地域歳末助け合い事業 (一人暮らし高齢者等への歳末慰問など)
- 福祉活動の啓発と情報化の推進 (この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けています)
[年2回広報紙の発行
ホームページ逐次更新、「津沢社協」で検索]



高齢者と小学生のふれあい交流会



いきいきサロングループ交流会



福祉施設見学研修会



子育て支援 高齢者と小学生の交流会



中学生異世代交流会



福祉推進員等研修会

生活上の『困りごと』はありませんか？ こんな時はご相談ください

コミュニケーションが苦手で、
仕事がうまくいかない。

長い間働いていないので、
働きたいが働く自信がない。

家賃や公共料金の支払いが、
滞りがちになっている。

職にも就かず、外出もしない
家族の今後の心配。



生活の悩みや経済的な「困りごと」について、社会福祉士などの相談員と一緒に、現在の状況を整理し、相談者の思いを尊重しながら解決までのお手伝いをしていきます。1人で抱えこまずに、まずはご相談ください。

※小矢部市内に居住する方で、生活保護を受けていない方が対象となります。
秘密は厳守いたします。

相談料
無料

【問合せ】 小矢部市社会福祉協議会
小矢部市鷺島15 TEL 67-8600
受付時間 9:00~16:30

助成をいただきました

この度、富山県共同募金会から助成をいただき、小矢部市社会福祉協議会に新しく車両を1台購入しました。

地域における福祉課題や住民からの個別問題に対し、原因や要因をさぐり、解決に向け、訪問などを通して支援を行っています。

大変ありがとうございました。



善意の窓

◇一般の福祉事業へ

《物品預託》

- ・酒井 弘次
- ・ユニー株ピアゴ小矢部店

(平成三十年六月十八日)
平成三十年八月十七日受付分

(順不同・敬称略)

第57回 小矢部市社会福祉大会を開催します

【日 時】 平成30年10月27日（土）13:00～16:00

【場 所】 クロスランドおやべ セレナホール

【日 程】 13:00～ 式典（表彰）、議事

14:00～ 福祉作文朗読（小・中・高校の部 最優秀者各1名）

福祉教育実践事例発表（富山県立小矢部園芸高等学校）

15:00～ 講演「楽しく脳トレを始めましょう」

講師 学校法人富山国際学園 富山短期大学
脳機能解析学

教 授 田淵 英一 氏

【問合せ】

小矢部市社会福祉協議会
TEL (0766) 67-8611

エントランスにて
12:00～16:00

◎福祉の店

溪明園、トライ工房、
福祉作業所あけぼの、
斉藤商店



☆ 無料送迎車を運行します

行き 12:30 市役所前発、津沢あんどん広場発 ⇒ クロスランド行き

帰り 大会終了後 クロスランド発 ⇒ 市役所行き、津沢あんどん広場行き

小矢部老人福祉センター「寿永荘」

平成31年3月末日で営業を終了

昭和47年5月の営業開始以来、長い間、皆様にご愛顧いただきました小矢部老人福祉センター「寿永荘」は、平成31年3月末日を以って、営業を終了することとなりました。

これは、竣工から46年が経過したことによる建物の老朽化や、新たに小矢部市老人福祉センター事業がスタートしたことによるものです。

なお、来年3月末日までは、宿泊、日帰り、ご宴会、お風呂など現在と同様にご利用いただけますので、皆様のお越しをお待ちしております。

是非、ご利用ください。



【問合せ】

小矢部老人福祉センター 寿永荘
TEL 67-4550



つぶやき

今年の夏は過去に例がない程の猛暑でしたね。私も外で運動をしていて、初めて「命の危険」というものを実感した年でした。テレビでは「こまめな水分補給を」「エアコンを上手に活用して」といった注意喚起が頻繁にされていました。

テレビなどで、いろいろな情報が発信されていますが、どんなことでも「そんなことわかっている！」と思わずに、その都度お互いに確認し、気をつけていくことが大切ですね。

情報源

